

農林金融2016年 8 月号

事例にみる地銀の農業融資の変遷と新たな変化
(長谷川晃生)

畜産が盛んな地域を営業エリアとする地銀において、農業融資の残高増加を牽引してきた畜産(肥育牛)経営体向け運転資金融資は、子牛価格高騰の影響で、これまでの規模拡大による前向きな資金需要への対応から、経営維持のための融資へと大きく変化している。

一方、農業経営体の6次産業化への関心や、食品関連企業による地元農産物調達ニーズの高まり等を受けて、地銀は、農業経営体と様々な食品関連企業などとの連携による新たな事業展開への支援を、足元で一層積極的におこなっている。地銀を取り巻く経営環境が厳しいなか、こうした農業分野の支援による地域経済の活性化を通じた資金需要を創造することが、地銀にとって新たな課題となっている。

台湾におけるクレジットユニオン運動の展開
(古江晋也)

1960年代、アジア諸国では「クレジットユニオン」と呼ばれる協同組織形態の金融機関が相次いで設立された。この動きは台湾にも見られ、64年に最初の「^{ちようくこじよしゃ}儲蓄互助社(クレジットユニオン)が設立されて以降、カトリック教会、長老派教会や原住民族コミュニティを中心に広まった。

現在の儲蓄互助社は、多くのボランティアの人々の支援のもと、社員(組合員)からの出資金を原資に、社員に小口融資を実施しているが、預金の取扱いは行っていない。また、儲蓄互助社は小規模な組合であるが、銀行から融資を受けることができない人々にとっては不可欠な金融機関である。本稿では台湾における儲蓄互助社運動の歴史的展開と現状を概観することで、台湾社会における儲蓄互助社運動の意義を検討する。

農林金融2016年 9 月号

アマゾン川の物流開発で
穀物の輸出競争力を高めるブラジル

(阮 蔚)

大豆輸出で活況を呈するブラジル農業にはマツトグロッソ州を中心に大きな開発余地があり、アジア向けの食料供給源としてさらなる期待が高まっている。そのカギを握っているのは、輸送コストを大幅に削減するアマゾン川を活用した新たな輸送インフラの整備である。そのモデルとなるのは米中西部のミシシッピ川のバージ(舢舨)輸送システムである。すでに穀物メジャー各社などはミシシッピ川を模倣した水運システムをアマゾン川水系に再現しようと、大規模な投資を始めている。

アマゾン川の水運インフラが整備されれば、マツトグロッソでは牧草地の耕地転用、大豆裏作のトウモロコシ栽培が拡大する可能性が高く、中長期的には米国を上回る穀物輸出国になる可能性もあろう。

EU砂糖クォータ制度廃止の経緯と今後の展望
(亀岡鉦平)

EUにおける砂糖の生産調整政策である砂糖クォータ制度は、2017年9月末で廃止される。

EUにおける砂糖は歴史的経緯に規定され保護的な扱いを受けてきた品目であり、その点は砂糖クォータ制度の運用にも反映してきた。しかし、2006年改革を経てEUは輸出地域から輸入地域へと転換し、同時に域内生産の合理化が進んだ。

砂糖クォータ制度廃止は、2006年改革の延長としての性格を含みつつ、直接的にはEUの国際競争力向上を理由に決断された。しかし、競争力の向上は世界価格の上昇に依存した部分が大きく、EUの砂糖の国際的地位は安定的なものではない。よって、砂糖クォータ制度廃止後のEUの砂糖経済の動向を予測することは難しいが、域内における合理化は引き続き継続すると考えられる。

農林金融2016年 8 月号

(情勢)

信用金庫の取引先支援

(田口さつき)

はじめに

- 1 激しさを増す貸出競争
- 2 信用金庫の貸出に関する特徴
- 3 財務予測で経営判断支援
- 4 補助金申請書の作成支援
- 5 事業再生の支援
- 6 貸出業務の改善に向けた共通点
- 7 取引先支援から得られた効果

おわりに

近年の農家経済の動向

(山田祐樹久)

はじめに

- 1 農業の経営環境は厳しく、農業者の高齢化と減少が進む
- 2 小規模経営体の減少のなか、耕地集積が進む
- 3 水田作の規模拡大は進むが、経営は依然、政策の影響を強く受ける

おわりに

農林金融2016年 9 月号

農産物の安値に直面する 米国の農業所得安定化政策

(平澤明彦)

米国の農業所得安定対策はこの十年来、不足払いを中心とした制度から保険と収入ナラシへと重点を移してきたが、農産物の継続的かつ大幅な安値・値下がりによって、むしろ不足払いによる安定的な補填の方が有効な時期に入ったようである。

収入ナラシの選択割合は4分の3(従来の5倍以上)に拡大した。しかし2016年までには多くの作目で不足払いの方が有利となり、当初の選択が裏目に出る農業者も少なくないであろう。

綿花は不足払いが廃止されたものの、不足払いに近い水準の臨時助成がなされている。綿花専用の収入保険は値下がり補填として不十分であった。

酪農利幅保険は本格的な発動が始まったものの、有料部分の利用は少なく、補償が不十分との指摘もあり、別途の緊急支援策が打ち出されている。

金融市場

2016年 8 月号

潮流 英国の国民投票の先にあるもの

情勢判断

大型経済対策や追加緩和への期待が高まる
日本経済

情勢判断(海外経済金融)

- 1 堅調な経済指標を受け、利上げ観測が高まる可能性
- 2 減速が見込まれるユーロ圏の企業投資
- 3 景気下振れ圧力が依然強い中国経済

今月の焦点

急増する「ふるさと納税」の現状と今後の注目点

分析レポート

- 1 地方銀行の決算動向とマイナス金利政策下での戦略
- 2 最近の中国の過剰生産能力の解消への取り組み状況

海外の話題

英国のEU離脱とイングランド地方票

2016年 9 月号

潮流 金融政策の総括的検証

情勢判断

「総括的検証」を巡って憶測が飛び交う債券市場

情勢判断(海外経済金融)

- 1 依然残る9月利上げ実施の可能性
- 2 英国の国民投票後の欧州経済を巡る注意点
- 3 民間投資の鈍化が続く中国経済

経済見通し

2016~17年度改訂経済見通し